

コース名		科目名			対象学年		
臨床医学		精神系			3		
開講学期		科目責任者		副責任者			
2 学期		石原 武士		村上 伸治			
目的							
臨床医学における、精神医学の重要性はますます高まっている。様々な精神疾患を理解するだけでなく、身体疾患患者の精神的な側面の理解にも精神医学は必要であり、患者を全人的に理解するために必要となる精神医学の素養を身に着けることを目的とする。							
授業到達目標							
1. 精神医学的な症状、診察法、診断法、臨床検査について説明できる。 2. 神経症性障害、心身症、ストレス関連障害、パーソナリティ障害について説明できる。 3. 統合失調症と気分障害の症状、分類、診断、治療について説明できる。 4. 器質性症状性精神障害および依存を含む薬物性精神障害の主なものを説明できる。 5. 児童期、青年期、老年期など年齢層別の精神障害について説明できる。 6. コンサルテーション・リエゾン精神医学を説明できる。 7. 精神療法、薬物療法など精神医学的治療について、主なものを説明できる。 8. 精神科における医療関連法規、倫理などを含む精神保健、社会精神医学について説明できる。							
授業計画							
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容
1	9/ 2	月	2	講義	村上伸	精神	精神症候学 1 : 知覚, 思考, 感情
2	9/ 2	月	3	講義	村上伸	精神	精神症候学 2 : 意欲, 自我, 記憶, 意識
3	9/ 9	月	1	講義	石原武	精神	精神医学総論
4	9/ 9	月	2	講義	村上伸	精神	精神医学検査
5	9/11	水	3	講義	高橋優	精神	リエゾン精神医学 1 : 身体疾患と精神科
6	9/11	水	4	講義	高橋優	精神	リエゾン精神医学 2 : 緩和, 自殺など
7	9/13	金	2	講義	澤原	非常勤/医福大	依存症 1 : 総論
8	9/13	金	3	講義	澤原	非常勤/医福大	依存症 2 : アルコール
9	9/20	金	1	講義	澤原	非常勤/医福大	依存症 3 : 他の依存
10	9/20	金	2	講義	澤原	非常勤/医福大	社会精神医学 1 : 社会と精神医学
11	10/ 9	水	5	講義	石原武	精神	気分障害 1 : 気分障害の基本知識
12	10/ 9	水	6	講義	石原武	精神	気分障害 2 : うつ病
13	10/16	水	1	講義	北野絵	精神	睡眠障害
14	10/16	水	2	講義	高橋優	精神	パーソナリティ障害
15	10/23	水	5	講義	石原武	精神	気分障害 3 : 双極性障害
16	10/23	水	6	講義	石原武	精神	統合失調症 1 : 統合失調症の基本知識
17	10/25	金	3	講義	澤原	非常勤/医福大	社会精神医学 2 : 疫学, 統計
18	10/25	金	4	講義	澤原	非常勤/医福大	社会精神医学 3 : 精神医療と法
19	10/30	水	3	講義	高橋優	精神	薬物療法 1 : 抗精神病薬と抗うつ薬
20	10/30	水	4	講義	高橋優	精神	薬物療法 2 : 他の向精神薬と身体療法
21	11/ 5	火	1	講義	石原武	精神	統合失調症 2 : 症候
22	11/ 5	火	2	講義	石原武	精神	統合失調症 3 : 治療

23	11/11	月	1	講義	宮崎	精神	神経症性障害 1 : 神経症性障害の基本知識
24	11/11	月	2	講義	村上伸	精神	児童青年精神医学 1 : 発達論
25	11/14	木	3	講義	村上伸	精神	児童青年精神医学 2 : 発達障害
26	11/14	木	4	講義	村上伸	精神	児童青年精神医学 3 : 青年期青年医学
27	11/19	火	1	講義	宮崎	精神	神経症性障害 2 : 各障害
28	11/19	火	2	講義	石原武	精神	老年期精神障害 1 : 認知症
29	11/21	木	3	講義	和辻	精神	器質性精神障害 1 : せん妄など
30	11/21	木	4	講義	和辻	精神	器質性精神障害 2 : 症状精神病など
31	11/25	月	1	講義	宮崎	精神	神経症性障害 3 : 治療
32	11/25	月	2	講義	宮崎	精神	精神科救急
33	11/28	木	3	講義	村上伸	精神	ストレス関連障害 1 : PTSD
34	11/28	木	4	講義	和辻	精神	心身症, 摂食障害
35	12/ 2	月	5	講義	村上伸	精神	ストレス関連障害 2 : 適応障害など
36	12/ 2	月	6	講義	村上伸	精神	精神療法 1 : 支持的精神療法
37	12/ 9	月	4	講義	村上伸	精神	精神療法 2 : 他の精神療法
38	12/10	火	2	講義	石原武	精神	老年期精神障害 2 : 認知症以外の疾患
39	12/10	火	3	講義	石原武	精神	地域精神医療

評価方法

[期末試験]80%

[出席状況(受講態度)]20%

[評価方法]多肢選択試験、論述・記述試験、出席・受講態度評価

課題(試験やレポート等)に対するフィードバックについて

レポートなどの課題を課すことがあり、その際は後の授業でフィードバックを行う。

教科書

ISBN-ISBN-9784260042918, 標準精神医学 第9版(標準医学シリーズ), 尾崎紀夫、三村 将、水野雅文、村井俊哉(編集), 医学書院, 2024/01

参考書

ISBN-ISBN-9784307150675, 現代臨床精神医学(第12版), 「現代臨床精神医学」第12版改訂委員会(編集), 大熊輝雄(原著), 金原出版, 2013/03/19

準備学習(予習・復習等)

授業前に教科書の該当項目を30分程度予習をしておくこと。授業後も教科書と資料で1時間程度復習をするように。必要に応じてインターネット上の資料閲覧を指示するので、復習として参照すること。

講義についての注意事項

講義中も質問があればして下さい。

昨年度からの変更点・改善項目

(変更なし)

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について

この科目は、主としてコンピテンスの「Ⅱ.コミュニケーション能力の「1.患者・家族の言葉に共感し、良好な意思疎通を図ることができる」および、「Ⅲ.医学と関連領域の知識」の「4.誕生から発達・成長・加齢・死までの正常と異常及び心理的背景の推移を説明することができる」に向けて設定されている。また、医学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠し、臨床実習開始のために必要な精神医学知識を習得する。

ナンバリング

DLPS313

